

# 消防団たずね歩き

## 三重県亀山市消防団が視察に(兵庫消防団)

10月13日、三重県亀山市消防団(葛西団長以下20人)と亀山市消防本部職員2人が視察に来られました。「平成23年度新時代に対応した消防団運営」冊子に掲載された兵庫消防団(第4分団)の「幼児向け防火教室を開催」と「現場指揮所における女性消防団員の指揮支援活動」の記事が目にとまったとのことでした。

### 【視察の内容】

#### 消防団の現場指揮体制の確立について

現場指揮所で人員把握に活用している指揮ボードには、特に興味を持っておられました。

#### 市民への各種講習会の開催について

幼児向け防火教室内容のビデオを見て、私達も紙芝居などを実施しているが、もっと研究しないといけないと発言されていました。救命講習会の寸劇は非常に理解しやすく、実施方法が具体的と好評で、おもちゃの救急車が走るところは大受けでした。



### 【発表者の感想】

#### 現場指揮体制について

実際の現場活動が主である消防団の方々に、市街地消防団の活動に関心を持っていただけて大変うれしく感じました。

現状、現場での人員把握は困難ということ

でしたが、指揮ボードをぜひ取り入れて活用していただけたらと思いました。



(第4分団班長 加賀瀬広介)

#### 幼児向け防火教室について

幼児向け防火教室を取り入れるに至った過程や、保育所での実際の指導について、映像を交えながら説明しました。亀山市では、女性消防団員が火災予防の啓発活動として子どもたちに紙芝居を使って説明しているが、参考にして今後は取り入れていきたいということでした。

今回は亀山市消防団の皆さんと意見交換や情報交換ができ、とても勉強になりました。これからも色々な方々と積極的に情報交換しながら視野を広げていきたいです。

(第4分団団員 久原麻衣)

#### 【意見交換会】

阪神・淡路大震災時の苦労話などをして、亀山市消防団女性分団副分団長からは活動内容の説明などを聞き、色々と盛り上がった交流の場でした。この交換会に携わっていただいた関係者の方々に、紙面を借りて御礼と感謝を述べたいと思います。ありがとうございました。

(団本部分団長 後藤浩嗣)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局  
神戸市消防団

